社会教育委員・担当者共に学ぼう!研修

~ 未来を見据え、学びを動きにつなげる 「社会教育委員」と「担当者」~

令和7年

12.4 (木)

≪受付≫ 9:30

≪開講≫ 10:00

《終了》 15:45

携のあり方について考えます。具体的な活動や、行政や担当者との連何をなすべきか、その一歩を踏み出すする市町村・地域住民のために、今、社会教育委員の役割を確認し、所属

〔会場〕あすてらす (大田市大田町大田イ236-4)

〔対象〕 社会教育委員等 市町村社会教育担当者等

〔講師〕



牧野 篤氏

大正大学 地域創生学部 教授東京大学 名誉教授

専門は社会教育・生涯学習。中央教育審議会生涯学習分科会委員・副分科会長。近年では、自治体と一緒になって公民館や生涯学習の共同調査を行ったり、多世代交流型コミュニティの構築を進めたりしている。主な著書は「公民館を再発明する一小さな社会をたくさんつくる一」(2024)など。

◆主催:島根県立東部・西部社会教育研修センター

◆共催:島根県社会教育委員連絡協議会

〈講義〉「社会教育委員と担当者に期待すること(仮題)」

■社会教育委員と行政担当者の基本的な職務・求められている役割や、社会教育委員が「未来を見据え、学びを動きにつなげる」重要性について、また、国の動きや全国の事例も交えて具体的な実践について考えます。

講師 大正大学 地域創生学部 教授 牧野 篤 氏東京大学名誉教授

〈実践発表〉「地域で活動する安来市社会教育委員(仮題)」

■地域選出の社会教育委員の実践活動を通して、「未来を見据え、学びを動きにつなげる」具体的な姿について考えます。

(発表者) 安来市社会教育委員の会 安来市地域振興課担当者

〈演習〉「未来を見据え、学び続ける『社会教育委員・担当者』をめざして」

■講義・実践発表をふまえ、自身の市町村で社会教育委員・行政担当者としてどのようなことができるのか、困っていること・課題等も含め、思いや考えを参加者同士で意見交換します。 そして、自身の今後の実践に向け、「まず何かに取りかかってみよう」という思いをもつ時間にします。
ファシリテーター:東部・西部社会教育研修センター社会教育主事

日程

受 | 開 | 【講義・質疑応答】 付 | 行 | 事 | (90分・15分) 昼食 【実践発表・ 質疑応答】 休憩 (30分・10分)

(休 憩

【演習】 (80分) 【講評】 | 務評】 | 終

9:30 10:00 10:15

12:00 13:00

13:40 13:50

問い合わせ先

15:15 15:35 15:45

申込み

〇申込みは、別添「申込み用紙」にて各市町村担当課へお申込みいただくか、直接島根県立東 部・西部社会教育研修センターへお申し込みください。

11月19日(水)まで

〇昼食は各自でご準備ください。会場で弁当等、昼食をお取りいただくことも可能です。

※申し込みの際に記載いただいた内容は、本研修で配布する名簿作成に使用します。その他研修以外の目的では使用いたしません。
※記録用として、研修の様子をデジタルカメラで撮影します。撮影した写真は当センターの広報等で使用することがあります

_{会場} あすてらす 3F研修室



島根県立東部社会教育研修センター 研修調査スタッフ(担当:藤井) 〒691-0074 出雲市小境町1991-2 TEL 0853-67-9060 FAX 0853-69-1380 e-mail tobu_shakaikyoiku@pref.shimane.lg.jp

島根県立西部社会教育研修センター 研修調査スタッフ(担当:青木) 〒697-0016 浜田市野原町1826-1 TEL 0855-24-9344 FAX 0855-24-9345 e-mail seibu_shakaikyoiku@pref.shimane.lg.jp